

コミュニティ FM 局（ぎのわんシティ FM）との 台風等の災害時における停電情報の 提供および放送に関する協定締結について

当社は、本日、コミュニティ FM 局（ぎのわんシティ FM）と「台風等の災害時における停電情報の提供および放送に関する協定」を締結しました。協定内容は、当社がぎのわんシティ FM へ停電情報（停電戸数、地域、復旧見込み等）を提供し、その情報を基に地域の防災情報として放送するというものであり、台風等の災害時における停電情報の周知拡大が期待されます。

なお、本締結により、当社が協定を締結したのは、当社の供給エリア全てのコミュニティ FM 局（18 局）となります。

【協定締結による効果】

ラジオは、災害停電時においても容易に聴取でき、年齢を問わず、特にご高齢の方でも情報を得やすいという特徴があります。当社では台風時の停電情報について、停電発生から復旧までの間、毎時、県内マスコミ各社へ提供しており、県域のラジオ局からは、主に沖縄県全域の停電戸数や停電の多い市町村単位の情報が発信されています。

今回の協定締結により、県域のラジオ局が発信する情報に加えて、ぎのわんシティ FM の放送エリアに特化した情報（地域（字）等の情報）を発信することで、お客さまにとってより詳細な情報を提供することが可能となります。また、台風時に限らず、地震・津波等の非常災害時においても同様の効果が期待できます。

以上

※関連記事リンク

当社ホームページ（台風時の停電情報）

http://www.okiden.co.jp/knowledge/disaster/fm_area.html

総務省沖縄総合通信事務所ホームページ

http://www.soumu.go.jp/soutsu/okinawa/hodo/2016/16_07_15-001.html

※コミュニティ FM 局とは

地域に特化した放送を目的に、平成 4 年 1 月に制度化された超短波（FM）放送局です。FM 放送の周波数を用いるので市販の FM ラジオで聴取できますが、従来の広域放送や県域放送に比べ聴取対象地域が限定されます。『地域密着』、『市民参加』、『防災および災害時の放送』が特徴とされ、熊本地震や東日本大震災等でも避難情報・被災後の被災者支援情報の発信を行うなど、大きな役割を果たしました。現在、沖縄県内には 18 局のコミュニティ FM 局があります。